

## 地域おこし協力隊配置要望書

地域 の 目 標	<p>吉田地区は最初に協力隊を受入れ 14 年が経過。                  地域住民の認識、受入れや協働についての醸成はありますが、過ぎた年月の分、高齢化や担い手不足の深刻さは増すばかりです。                  新しく大胆で抜本的な取組みや、小さな共同体の再構築など、地域の想いに沿った取組みを協力隊の第三者の目で捉えた意見を参考にし、課題解決を目指します。                  担当集落は鉢、中手の 2 集落。</p>																		
隊 員 に し て 欲 し い 仕 事	<p><b>【全隊員共通の活動】</b>                  ◆地区との関係づくり                  ・道普請のほか、各種集落行事に参加すること                  ・地区の活動を支援するなかで、地区への理解を深めること                  ・地区で何か困りごとがあれば、親身になって相談に乗り、可能であれば支援すること</p> <p><b>【吉田地区（燈島小学校区）の活動支援】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 30%;">目標（地区の将来像）</th> <th style="width: 50%;">今、協力隊がやるべきこと</th> <th style="width: 10%;">活動比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>過疎集落の機能維持</td> <td>少数の高齢耕作者で広大な耕地を今後どのように守り、維持するのが課題。 過疎集落の農業を支援することで、獣害や増える休耕地の問題など、標高の高い集落の役割を理解し、機能を維持する方策、体制を構築して欲しい。 農業を中心に活動した協力隊もあり、活動に際して全面的にサポートします。</td> <td style="text-align: center;">60%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>共同作業を通じて地域再考</td> <td>道普請や、文化財保全活動また、集落のまつりや行事の準備などの共同作業に積極的に参加し、地域の歴史や文化伝承を通じ、集落の想いを感受して欲しい。</td> <td style="text-align: center;">20%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>高齢者が安心して暮らせる</td> <td>独居世帯や高齢世帯が社会生活や集落のコミュニティから孤立することなく、明るく暮らせるために見守りや様々な柔軟な発想で交流して欲しい。</td> <td style="text-align: center;">20%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【その他の活動】</b>                  ・地域の人から地区で暮らすための技術を学ぶこと                  （豪雪地での暮らし方、山間地での暮らし方、など）</p>				目標（地区の将来像）	今、協力隊がやるべきこと	活動比率	1	過疎集落の機能維持	少数の高齢耕作者で広大な耕地を今後どのように守り、維持するのが課題。 過疎集落の農業を支援することで、獣害や増える休耕地の問題など、標高の高い集落の役割を理解し、機能を維持する方策、体制を構築して欲しい。 農業を中心に活動した協力隊もあり、活動に際して全面的にサポートします。	60%	2	共同作業を通じて地域再考	道普請や、文化財保全活動また、集落のまつりや行事の準備などの共同作業に積極的に参加し、地域の歴史や文化伝承を通じ、集落の想いを感受して欲しい。	20%	3	高齢者が安心して暮らせる	独居世帯や高齢世帯が社会生活や集落のコミュニティから孤立することなく、明るく暮らせるために見守りや様々な柔軟な発想で交流して欲しい。	20%
	目標（地区の将来像）	今、協力隊がやるべきこと	活動比率																
1	過疎集落の機能維持	少数の高齢耕作者で広大な耕地を今後どのように守り、維持するのが課題。 過疎集落の農業を支援することで、獣害や増える休耕地の問題など、標高の高い集落の役割を理解し、機能を維持する方策、体制を構築して欲しい。 農業を中心に活動した協力隊もあり、活動に際して全面的にサポートします。	60%																
2	共同作業を通じて地域再考	道普請や、文化財保全活動また、集落のまつりや行事の準備などの共同作業に積極的に参加し、地域の歴史や文化伝承を通じ、集落の想いを感受して欲しい。	20%																
3	高齢者が安心して暮らせる	独居世帯や高齢世帯が社会生活や集落のコミュニティから孤立することなく、明るく暮らせるために見守りや様々な柔軟な発想で交流して欲しい。	20%																
理 想 の 隊 員 像	<p><input type="checkbox"/>向いている人柄、必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続的な山間集落の特性を生かした営農の仕組み作りを考えてくれる人</li> <li>・自身の目標を見出せる人</li> <li>・慣例に臆することなく新しい取組みを提案できる人</li> <li>・自然を愛し、楽しめる人</li> <li>・人を愛し、楽しさを共有できる人</li> </ul>																		

期間		具体的な活動概要	
第1期	4月	道普請	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">農作業研修</div> <div style="width: 1px; height: 100px; background-color: gray; margin: 0 auto;"></div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高齢者支援</div> <div style="width: 1px; height: 100px; background-color: gray; margin: 0 auto;"></div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">持続可能な集落維持、営農の企画</div> <div style="width: 1px; height: 100px; background-color: gray; margin: 0 auto;"></div> </div> </div>
	5月		育苗作業
	6月		田かき 田植え 田の草取り
第2期	7月	道普請	
	8月		管理作業
	9月		稲刈り
第3期	10月		
	11月	道普請	
	12月		<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">除雪等作業</div> <div style="width: 1px; height: 100px; background-color: gray; margin: 0 auto;"></div> </div>
第4期	1月		集落行事支援
	2月		
	3月		